



クラス通信



木田幼稚園
令和7年6月号

梅雨入りしましたひとつ、季節の移り変わりとなりました。幼稚園では、その時々に合わせて、園庭をはじめ、全天候・室内などでの遊びを工夫、充実させ、安全に配慮して過ごしています。気温や湿度の変化により、体調を崩しやすくなる時期でもあります。水分補給や汗の始末など、健康管理にも気を配りながら、快適な園生活が送れるよう努めています。

ー全体での活動ー

・保護者参観・教育講演会

21日（土）保護者参観・教育講演会にはたくさんの方にご参加いただきました。当日お子様達は保護者の方の来園を嬉しそうにしながらも、少し緊張した表情も見られました。参観では日頃の体育活動をはじめ、知育活動や漢字仮名交じり絵本、プログラミング等、楽しく取り組む姿を見て頂けたことと思います。また、教育講演会での安田英和先生による「思春期を迎えるための幼児期からの準備」のお話は、幼児期に安定した愛着関係を築くことが、思春期の心の安



寄与することがよくわかりただけたのではないのでしょうか。

・消防訓練

13日（金）に海部東部消防署より消防士長 長井さん、消防士 小林さんをお迎えし火災時の避難訓練を行いました。避難方法やお子様の動き方の確認、ご指導をいただいた後、教師たちによる消火器訓練を行いました。「おはしも」の約束を確認し、落ち着いて行動することができました。



ークラスごとの活動ー

・ほし組

10日（火）に初めての日本舞踊がありました。講師の花柳磐優先生をお迎えし、挨拶の仕方、歩き方、扇子の持ち方を教えて頂きました。活動を楽しみにしているお子様が

れましたが、講師の優しい指導と見本に触れ、次第に笑顔とともに体が自然と動くようになっていきました。すり足の動きに苦戦するお子様が多く、活動が終わり、教室に戻ってからも練習している姿が見られました。今後は礼儀作法や姿勢の大切さも学びながら、音楽に合わせて踊るなかで日本の伝統文化への親しみや尊重の心を育てていきたいと思います。



・ペンぎん組

6月の絵画指導では、「金魚」「歯磨き」をテーマに描きました。

「金魚」では、金魚鉢にいる金魚を観察しながら、「金魚が大きくなってる」「目が大きいね」と釘づけになりながら見張っている様子が見られました。観察した金魚を尾びれ、背びれの確認をしながら細かく書くことができました。「歯磨き」では、鏡を使って口を大きく開け自分の歯を見ていました。「歯って四角なんだね」

「一番奥の歯が抜けてるよ」と鏡をじっと見るお子さん達。講師の照喜名隆充先生に色の塗り方や顔の特徴、描き方を教えていただきました。ダイナミックに自分の思いのままに筆を運び作品を描く姿が見られました。



・りす組

“♪笹の葉さらさら～” 7月7日の「七夕」に向けて七夕飾りの製作に取り組んでいます。導入で、絵本「たなばたさま」を皆で見た際には、「織姫さまと彦星さま、沢山遊べなくなってかわいそう」「7月7日晴れるかな?」「雨が降らないようにてるてる坊主を作る!」とそれぞれが「七夕」について知り、その日を楽しみにしながら製作に取り組みました。短冊に書かれた願い事は「消防士になれますように」「ケーキ屋さんになれますように」「縄跳びが上手に跳べるようになりますように」等、一人ひとりが願い事が叶いますようにという気持ちを込めて考えました。

作品は7月4日（金）に持ち帰しをします。お子さんと共に笹に飾り付けてみて下さいね。



・きりん組

今月は、初めての参観でお子さん達が入園後、日々の様な活動を行っているか沢山

の保護者の方々に見ていただきました。当日は緊張や甘えから泣いたり、ぐずったりする姿も見られましたが、戸外遊びや体操、知育（日課）や生活習慣の自立への取り組み等、どのお子さんも頑張る事ができました。保護者の方々から「幼稚園ではこんなに色々な事が出来ているんですね」「2歳でも集中、習得がすごくて驚きました」と喜びの声もいただきました。

今後も園生活での静と動のバランスのとれた教育内容を通して、一人ひとりが「大好きな事」を見つけられるよう、丁寧に関わり進めていきます。

